# デジタルパネルメータ 47 シリーズ

# 取扱説明書

4 桁、ポテンショメータ入力、LED表示タイプ デジタルパネルメータ 形式

47LM

# ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記 事項をご確認下さい。

### ■梱包内容を確認して下さい

•	デジタルパネルメータ

(本体+取付具2個+防水パッキン)......1台

・単位シール......1シート

# ■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック 表示で形式と仕様を確認して下さい。

#### ■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡 単な保守方法について記載したものです。

詳細は、操作用取扱説明書(NM-9504-B)をご参照下さい。弊社のホームページよりダウンロードが可能です。

|2.00||は、製品のバージョン 2.00 以降に対応します。

### \_\_\_\_ ご注意事項

# ●EU 指令適合品としてご使用の場合

- ・本器は測定カテゴリ II(警報出力、過渡電圧:2500 V)、 設置カテゴリ II(過渡電圧:2500 V)、汚染度2での 使用に適合しています。また、入力・直流出力—警報 出力—電源間の絶縁クラスは強化絶縁(300 V)、入力 —直流出力間は基本絶縁(300 V)です。設置に先立ち、 本器の絶縁クラスがご使用の要求を満足していること を確認して下さい。
- ・高度 2000 m 以下でご使用下さい。
- ・適切な空間・沿面距離を確保して下さい。適切な配線がされていない場合、本器の CE 適合が無効になる恐れがあります。
- ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体でCEマーキングへの適合を確認していただく必要があります。
- ・作業者がすぐ電源を OFF にできるよう、IEC 60947-2 の該当要求事項に適したスイッチまたはサーキットブ レーカを設置し、適切に表示して下さい。

#### ●供給電源

・許容電圧範囲、電源周波数、消費電力 スペック表示で定格電圧をご確認下さい。

交流電源: 定格電圧 100 ~ 240 V AC の場合

 $85 \sim 264 \, \text{VAC}$ 、 $50 \, / \, 60 \, \text{Hz}$ 、約  $6.5 \, \text{VA}$ 

直流電源:定格電圧 24 V DC の場合

24 V DC ± 10 %、約 3 W 定格電圧 110 V DC の場合 85 ~ 150 V DC、約 3 W

## ●取扱いについて

- ・本体の取外し、または取付けを行う場合は、危険防止 のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。
- ・通電時は必ず端子カバーを装着して下さい。

#### ●設置について

・屋内でご使用下さい。

塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょ う体に収納し、放熱対策を施して下さい。

- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避 けて下さい。
- ・周囲温度が -10 ~ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。
- ・配線などで本体の通風口を塞がぬようご注意下さい。

### ●前面パネルを保護等級 IP66 対応にするための条件

- ・パネルカットを指定の寸法(W 92 × H 45)にして下 さい。
- ・前面パネルに取付の際には、防水パッキンを必ず挿入 して下さい。
- ・取付具を左右2個ともパネルに当たるまでしっかり押込んで下さい。
- ・取付後、防水パッキンがねじれたり、大きくはみ出し たりしていないか確認して下さい。

#### ●配線について

- ・安全のため接続は電気工事、電気配線などの専門の技 術を有する人が行って下さい。
- ・配線は、ノイズ発生源(リレー駆動線、高周波ライン など)の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダ クト内に収納することは避けて下さい。

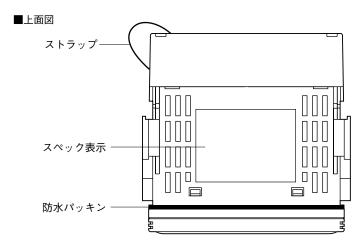
### ●オプション仕様 出荷時設定(/SET)について

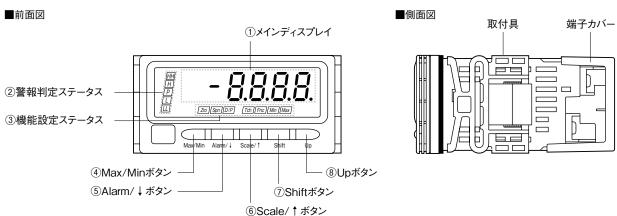
・プロテクト設定モードの「設定値の初期化」を実行すると、出荷時設定された各パラメータは破棄され、初期化後の値になります。ご指定いただいた設定値には 戻りませんのでご注意下さい。

## ●その他

・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能 を満足するには 10 分の通電が必要です。

# 各部の名称





## ■機能名称

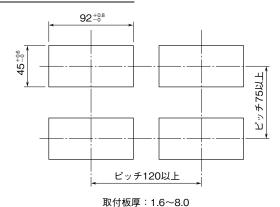
1/2	■ IXABC 1470			
No.	名 称	機能		
1	メインディスプレイ	現在値、設定値、機器の状態を表示します。		
2	警報判定ステータス*1	警報設定値と現在値を比較した結果を表示します。 警報判定ステータス LL: LL 警報時 点灯 警報判定ステータス L: L 警報時 点灯 警報判定ステータス H: H 警報時 点灯 警報判定ステータス HH: HH 警報時 点灯 警報判定ステータス P: 上記全ての警報判定条件に該当しない場合に点灯		
3	機能設定ステータス	各機能設定におけるモード状態を表示します。		
4	Max/Min ボタン	現在値、最大値、最小値の表示切替え等に使用します。		
(5)	Alarm/↓ボタン	警報設定値の確認、警報値設定モード等への移行、または各設定モードにおける設定項目の移動に使用します。		
6	Scale/ ↑ボタン	スケーリング設定モード等への移行、または各設定モードにおける設定項目の移動に使用します。		
7	Shift ボタン	各設定モードにおける設定状態への移行、または設定桁の移動に使用します。		
8	Up ボタン	強制ゼロ機能の実行/解除、各設定モードにおける設定値の選択に使用します。		

<sup>\* 1、</sup>警報出力コードで警報なしを選択した場合、Pのみ点灯します。警報出力コードで2点警報を選択した場合、LL、HH は点灯しません。全ての警報を、上限または下限に設定することが可能です。

# 取付方法

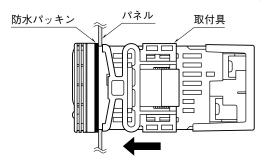
# ■パネルカット寸法

# 取付寸法図 (単位: mm)



# ■パネル取付図

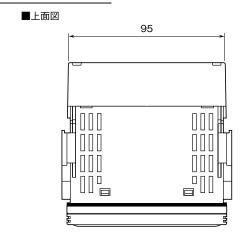
取付具をリアケース左右面の固定溝にはめ込み、パネル にあたるまで押込んで下さい (防水パッキンはストッパ としても機能しますので、取外さないで下さい)。

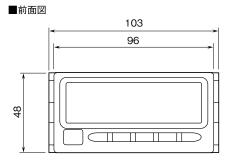


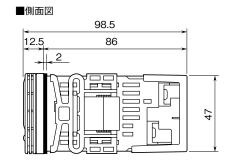
# 接続

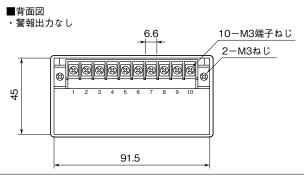
各端子の接続は端子接続図もしくは端子カバーの結線表示を参考にして行って下さい。

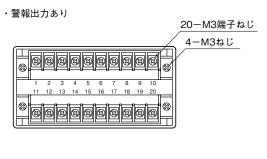
# 外形寸法図 (単位: mm)





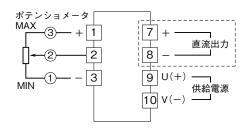




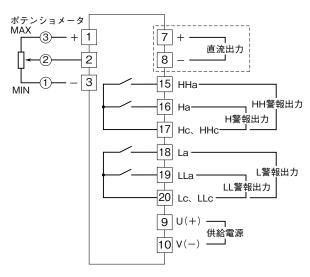


# 端子接続図

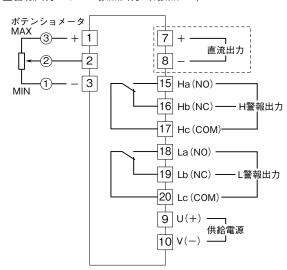
### ■警報出力:なし



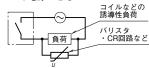
### ■警報出力:リレー接点出力(a接点×4)

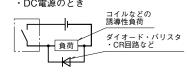


### ■警報出力: リレー接点出力(c接点×2)



- 注) 破線部は直流出力信号ありのときのみ付きます。
- ●リレーの接点保護とノイズ消去のため下記の対策を必ず行って下さい。 ・AC電源のとき
- ・AC電源のとき

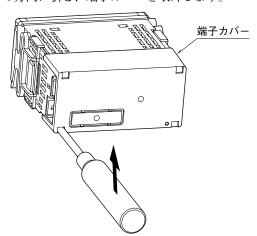




### ■端子台について

# ・端子カバーの取外方法

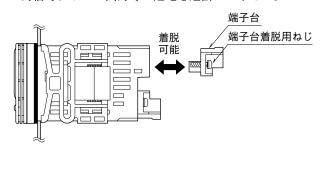
下図のようにマイナスドライバを背面の穴に入れ、矢 印の方向に引き、端子カバーを取外します。



# ・端子台の取外方法

本器の端子台は着脱可能な2ピース構造となっており、 左右の端子台着脱用ねじを均等に緩めることにより、 端子台を取外すことが可能です。

端子台を取外す場合は、危険防止のため必ず電源、入 力信号、リレー出力等の通電を遮断して下さい。



# 配線

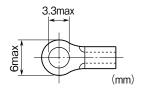
## ■端子ねじ

締付トルク: 0.6 N·m

## ■圧着端子

圧着端子は、M3 用の下図の寸法範囲のものを使用して下さい。また、Y 形端子を使用される場合も適用寸法は下図に準じます。

推奨圧着端子: 適用電線  $0.25\sim1.65~\mathrm{mm}^2$ (AWG22 $\sim$ 16) 推奨メーカ 日本圧着端子製造、ニチフ



# 雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専 用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しており ます。併せてご利用下さい。

# 保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、 万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出 荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返 送いただければ交換品を発送します。